

## 資料1

## 平成26年度森林環境税活用事業の総合評価(案)

No.	事業名	評価				
		現状のまま継続	事業を拡大	事業を縮小	休廃止を検討	改善のうえ継続
1	公益林保全整備事業(木材増産推進課)	○				
2	みどりの環境整備支援事業(木材増産推進課)	○				
3	集落ぐるみ捕獲推進事業経費(鳥獣対策課)	○				
4	希少野生植物食害対策事業(環境共生課)	○				
5	環境学習推進事業事務(生涯学習課)	○				
6	高校生森林環境理解事業(高等学校課)	○				
7	高校生後継者育成事業(高等学校課)		○			
8	山の学習支援事業費補助金(林業環境政策課)	○				
9_1	森林環境税パンフレット等作成委託料(林業環境政策課)	○				
9_2	森林環境税情報誌作成等実施委託料(林業環境政策課)	○				
10_1	こうち山の日県民参加支援事業委託料(林業環境政策課)	○				
10_2	こうち山の日推進事業費補助金(林業環境政策課)	○				
11	運営委員会等開催事務費(林業環境政策課)					
12	木の香るまちづくり推進事業費補助金(木材利用推進課)	○				

## 【留意事項】

※高知県森林環境保全基金運営委員による評価(別添資料1参照)を事務局が取りまとめるうえ、各委員の評価を総合して評価欄に記入しています。

※運営委員会開催事務費は委員が直接関わる経費であるため評価していません。

## 平成26年度森林環境税活用事業評価シート 基金運営委員記入欄

事業No.	資料ページ	1	公益林保全整備事業(木材増産推進課)
1	今後の方向性(案)		見直しの具体的方策に関する意見等
	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 事業を拡大 <input type="radio"/> 事業を縮小 <input type="radio"/> 休廃止を検討 <input type="radio"/> 改善のうえ継続		<p>「現状のまま継続」7票、「事業を拡大」1票、未記入1票</p> <p>・要望のある事業であるので、続けて欲しい。          ・市町村との調整不足という話もあったので、その辺りを改善してもらいたい。          ・最近では森林組合を中心として事業説明等で森林所有者も理解の上、事業が進んでいる様なので、10年後の木材自給率50%以上になるように現状維持が出来ればと思う。          ・夏の豪雨・台風の影響があったとはいえ、事業実施対象件数、森林整備面積ともに成果が上がっていると考えられるため、事業の現状継続を希望する。          ・国の補助制度で補えない部分を、基金を活用することで森林保有者の支援をうまく進めてもらいたい。目標に対する実施率も高く、ニーズに適合した事業だと評価する。          ・当事業は1、2とともに、森林環境税の重要な施策である。国の制度補完をする事業で、必要度・要求度とも高い。国の制度改変には地域の実態を生かした施策を要求すべきである。</p>
事業No.	資料ページ	3	みどりの環境整備支援事業(木材増産推進課)
2	今後の方向性		見直しの具体的方策に関する意見等
	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 事業を拡大 <input type="radio"/> 事業を縮小 <input type="radio"/> 休廃止を検討 <input type="radio"/> 改善のうえ継続		<p>「現状のまま継続」8票、未記入1票</p> <p>・要望のある事業であるので、続けて欲しい。          ・国の動向を見据えつつ、効果の出る補助制度を続けてほしい。          ・高齢化や過疎化の中で若齢級の除間伐が急務になっている中で、森林所有者の負担軽減の為に要望が多い事業であると思うので現状維持できればと思う。          ・夏の豪雨・台風の影響により、目標値に対し約60%の達成率ということでもどかしい中の事業実施だったと思う。保育間伐の難しさ、重要性を改めて認識するとともに、継続希望の森林所有者も多いとのことから、事業の現状継続を希望する。          ・国の補助制度で補えない部分を、基金を活用することで森林保有者の支援をうまく進めてもらいたい。森林所有者からの継続希望の声も多いとのことなので、ニーズに適合した事業だと評価する。          ・当期の若林は、吸収・涵養源への影響力が大きく更に持続的な森林づくりに極めて重要な事業である。特に本県のような地域環境では重視すべき事業である。</p>
事業No.	資料ページ	5	集落ぐるみ捕獲推進事業経費(鳥獣対策課)
3	今後の方向性(案)		見直しの具体的方策に関する意見等
	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 事業を拡大 <input type="radio"/> 事業を縮小 <input type="radio"/> 休廃止を検討 <input type="radio"/> 改善のうえ継続		<p>「現状のまま継続」7票、「事業を拡大」1票、未記入1票</p> <p>・視察で、シカの食害の深刻さが分かった。個体数抑制のために有効な方策を、今後とも検討願う。          ・成果があがっているようなので続けて欲しい。また捕獲の実績なども県民に還元していただきたい。          ・せっかくの罠支給なので、研修を充実させて効果を上げてほしい。          ・くくりわなの成果が出ているので、今後はくくりわなのPRをはかり、多くの方に講習に参加して頂き、予算の許す限りくくりわなの数を増やして、被害を少なくする方向に事業を拡大して頂けたらと思う。          ・成果等の指標は集計中とのことだが、狩猟者に罠を配布し、講習会を実施することは非常に大事なことだと考える。引き続き、事業の現状継続を希望する。          ・銃による狩猟よりも、稼働率が高く、狩猟者の新規育成も進めやすい対策だと思う。さらに効果的なものにするためにも捕獲技術講習会を積極的に進めてもらいたい。          ・くくりわなの配布・許可講習・技術講習等一連の事業は評価され、また期待される、今後の継続を望みたい。残滓や犬猫との共捕等では課題もある。関係者の年齢他で困難性もあるがご努力を願う。</p>
事業No.	資料ページ	7	希少野生植物食害対策事業委託料(環境共生課)
4	今後の方向性(案)		見直しの具体的方策に関する意見等
	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 事業を拡大 <input type="radio"/> 事業を縮小 <input type="radio"/> 休廃止を検討 <input type="radio"/> 改善のうえ継続		<p>「現状のまま継続」7票、「事業を拡大」1票、未記入1票</p> <p>・これからますますモニタリングや修繕に経費がかかってくると思うので、他の財源も活用するなど、今後も防護ネット内のシカ対策が万全に行くようがんばってほしい。          ・保護のために活発に活動しているNPO等への補助金の検討をお願いしたい。          ・市町村に群生する絶滅危惧種(レッドリスト)の植物を把握したリストを作り、ニホンジカの被害を受ける前に予防的に柵の設置を検討して方向も考えてもらいたい。          ・被害の深刻化が日々進む中で、少しでも効果的な対策が求められている。少しずつでも柵内の植生回復がみられる、とのことで、事業の継続を希望する。          ・防護柵の拡大は引き続き必要だが、防護柵が増えるにつれ、メンテナンス経費も増大していくので、2年後、3年後の事業予算の確保をよろしく願いたい。          ・長期的視野にたった継続的対策が重要である。限定的な事業箇所と広い現地エリア、事態の深刻さにジレンマもある。... 専門家外の方にも可能な限りPRや協力をお願いしたい。</p>

## 平成26年度森林環境税活用事業評価シート 基金運営委員記入欄

事業No.	資料ページ	9	環境学習推進事業事務費(生涯学習課)
5	今後の方向性(案)		見直しの具体的方策に関する意見等
	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 事業を拡大 <input type="radio"/> 事業を縮小 <input type="radio"/> 休廃止を検討 <input type="radio"/> 改善のうえ継続		<p>「現状のまま継続」8票、未記入1票</p> <p>・室戸での事業の中止の件は残念だが、できる範囲で効果的な事業にしていってほしい。</p> <p>・リーダーやインストラクター養成事業において、資質の向上などの為に参加者の交流事業という項目にも予算が組めるようにしてもらいたい。</p> <p>・「インストラクター研修」では、素晴らしい成果が出ていると考える。事業の継続を希望する。</p> <p>・研修を行うことで、団体間の横のつながりも生まれたという副産物的なうれしい話も伺った。体系的な人材育成研修を実施することにより、指導者層の人材の継続的な供給を実現してもらいたい。</p> <p>・「子どもの自然への放牧」の重要性が指摘されて久しい。年を経るごとに、「資料」を活用し、「指導者」が行政、学校等と連携を図りつつ実体験活動を広めつつ進めてほしい。これが当事業の目的。</p>
事業No.	資料ページ	11	高校生森林環境理解事業(高等学校課)
6	今後の方向性(案)		見直しの具体的方策に関する意見等
	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 事業を拡大 <input type="radio"/> 事業を縮小 <input type="radio"/> 休廃止を検討 <input type="radio"/> 改善のうえ継続		<p>「現状のまま継続」6票、「事業を拡大」1票、「改善のうえ継続」1票、未記入1票</p> <p>・もし他の学校でも新たに取り組みたいというのがあればやってもいいのではないかと。</p> <p>・高校生による森林環境教育の活動内容等広がりをもつために広報媒体で取りあげて頂き、多くの学校で森林環境教育として活用してもらいたい。</p> <p>・素晴らしい成果が上がっていると思う。高知の森林環境への理解・経験がさらに広がるよう、事業の拡大を希望する。</p> <p>・活用している学校が固定化している。もし、他の学校でもニーズがあるようであれば積極的に活用してもらいたい。</p> <p>・各校、各地でバリエーションのある地道な取組がなされている。体験や成果を広く発表できる機会を更に進め進化させてほしい。</p>
事業No.	資料ページ	13	高校生後継者育成事業(高等学校課)
7	今後の方向性(案)		見直しの具体的方策に関する意見等
	<input type="radio"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="radio"/> 事業を拡大 <input type="radio"/> 事業を縮小 <input type="radio"/> 休廃止を検討 <input type="radio"/> 改善のうえ継続		<p>「現状のまま継続」5票、「事業を拡大」3票、未記入1票</p> <p>・重要な取組だと思うので、是非継続してもらいたい。</p> <p>・成果が出てきていると思う。</p> <p>・他校も加わり、よいと思う。すぐに就職に結びつかなくても、転職などで活かされてくることもあると思う。</p> <p>・林業作業士の高齢化や減少に伴い、車両系建設機械の資格を持った林業作業士の人材が急務になっている中で、多くの学校に参加してもらい資格者を確保して頂き、将来的には林業関係に就職して頂く事業にして頂きたい。</p> <p>・後継者育成事業として、とりあえずは素晴らしい成果が上がっていると思う。ただし、林業は労働環境も苛酷なため、就職したという短期的事実での判断だけでは不十分だとも感じる。綿密な後追い調査(1年後は？3年後は？モチベーションは？他の就業者と比較してどうか？Etc...)も必要となるのではないかと。また、林業会社へのインターンシップ・職場体験なども検討してみてもどうか。上記と、未来の林業家が増えることへの期待も込めて、事業の拡大を希望する。</p> <p>・新たに2校が加わって後継者育成の道がさらに開かれた。県内の木材利用量も過去最高になってきているので、雇用機会も増えてくると期待している。高校生の職業選択の視野に、高知の森に関わる様々な職業が入ってくるようお願いする。</p> <p>・時期、時間などでの制約のなかで、資格取得、キャリア教育、進路等で成果をあげている。今後とも一人でも多くの参加者増の確保に努めてほしい。</p>
事業No.	資料ページ	15	山の学習支援事業費補助金(林業環境政策課)
8	今後の方向性(案)		見直しの具体的方策に関する意見等
	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 事業を拡大 <input type="radio"/> 事業を縮小 <input type="radio"/> 休廃止を検討 <input type="radio"/> 改善のうえ継続		<p>「現状のまま継続」8票、未記入1票</p> <p>・事務局の努力もあり、広がっているということで今後もがんばってもらいたい。</p> <p>・小中学校で森林環境教育の活用が増えているようで、益々の活用しやすい様にPR活動をしてもらいたい。</p> <p>・事業回数、参加人数ともに十分な成果であると思う。需要は増えており、更なるニーズの掘り起こしに期待し、事業継続を希望する。</p> <p>・26年度は新たに実施した市町村が2カ所。津波避難訓練などのときに合わせて活用されているとのことで、「環境」以外の視点から「森」「木」「山」への関心(自分の生活との関連性の実感)を持っていただけるような内容なら、柔軟にこの補助金を活用してもらいたいと思う。</p> <p>・この事業も森林環境税の重要な目玉の一つであり、新規校が増えてきているのは嬉しい。さらにPRに努めて、新規の学校、市町村増を図るとともに何らかの方法で、体験交流の機会も持てればと思う。</p>

## 平成26年度森林環境税活用事業評価シート 基金運営委員記入欄

事業No.	資料ページ	17	森林環境税パンフレット等作成委託料(林業環境政策課)
9-1	今後の方向性(案)		見直しの具体的方策に関する意見等
	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 事業を拡大 <input type="radio"/> 事業を縮小 <input type="radio"/> 休廃止を検討 <input type="radio"/> 改善のうえ継続		<p>「現状のまま継続」8票、未記入1票</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リーフレット、チラシともに大変よく考えられた企画だと思う。今後とも、このような取組を続けていただきたい。</li> <li>・リーフレット、チラシともにわかりやすく、魅力的なものが出来たと思う。配付などの方法を工夫することでより多くの県民に届くような工夫が必要である。</li> <li>・平成26年度は出来が非常に良かったと思う。今年度も県民に伝わりやすい形を追求してもらいたい。</li> <li>・中学生向けのリーフレットは素晴らしいです。(木に関係する仕事がしたくなります)チラシも斬新なデザインで凄くインパクトがある。</li> <li>・リーフレット、カッコよく、分かりやすい。林業や、木を使う仕事子どもたちになかなか届きにくい職業であることを顧みても、素晴らしい成果だと考える。現状継続を希望し、さらに効果的なアプローチに期待する。</li> <li>・26年度は対象を明確にした作成方針が成功している。27年度も引き続き、この方向性でお願いする。</li> <li>・一昨年度の調査でも県下の認知度はまだまだ非常に低い。ポケットフォルダーの作成等工夫されつつあり内容そのものは良いと思う。今後、さらにPRと活用が深められるようになってほしい。</li> </ul>
事業No.	資料ページ	19	森林環境税情報誌作成等実施委託料(林業環境政策課)
9-2	今後の方向性(案)		見直しの具体的方策に関する意見等
	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 事業を拡大 <input type="radio"/> 事業を縮小 <input type="radio"/> 休廃止を検討 <input type="radio"/> 改善のうえ継続		<p>「現状のまま継続」8票、未記入1票</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・質の良い広報誌ができていると思う。</li> <li>・これからわかりやすく興味を持ってもらえる紙面作りを目指していきたい。</li> <li>・林業や林業用語は難しくわかりにくいので、「mamori」を通じて、より優しく森や林業の事が伝えられ、理解できる冊子になればと思う。</li> <li>・林業関係広報コンクール最優秀賞受賞おめでとう。素晴らしい成果だと思う。</li> <li>・配布場所の大部分を占めるのが「小・中学校の児童・生徒」であることを活かして、子ども向けの内容にしたことが功を奏して、教育現場での活用も始まったと聞いた。子どもが手に取れば、家庭を通じて「親」の世代にもこの情報が伝わりやすくなる。この方向で進めてもらいたい。</li> <li>・事業推進に果たす広報は、非常に重要な役割をもっている。対象者が広範にわたるので、むしろ紙面構成(レベル、興味関心、活用性...)が押さえやすい面もある。さらに斬新さも含めて...</li> </ul>
事業No.	資料ページ	21	こうち山の日県民参加支援事業委託料(林業環境政策課)
10-1	今後の方向性(案)		見直しの具体的方策に関する意見等
	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 事業を拡大 <input type="radio"/> 事業を縮小 <input type="radio"/> 休廃止を検討 <input type="radio"/> 改善のうえ継続		<p>「現状のまま継続」8票、未記入1票</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故が一番怖いので、特に安全研修にはより多くの人に参加してもらおうようにしてもらいたい。</li> <li>・森林ボランティアの育成研修には危険が伴うので、特に安全研修事業に力を入れてもらいたい。</li> <li>・活動回数、参加人数は十分な成果であると考えている。安全研修のさらなる充実に期待して、事業の継続を希望する。</li> <li>・ボランティアニーズのマッチングの工夫をさらに進めてもらいたい。</li> <li>・依然として広がりが少ないように思う。熱意を有している者、団体が固定化していることについて相応の原因、事情があると思われるのでその解決策を探る必要がある。</li> </ul>
事業No.	資料ページ	23	こうち山の日推進事業費補助金(林業環境政策課)
10-2	今後の方向性(案)		見直しの具体的方策に関する意見等
	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 事業を拡大 <input type="radio"/> 事業を縮小 <input type="radio"/> 休廃止を検討 <input type="radio"/> 改善のうえ継続		<p>「現状のまま継続」8票、未記入1票</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様なプログラムができているとのことで、今後も山に親しむことのできる楽しいイベントが増えることを期待している。</li> <li>・県民参加の森づくり事業はいろんな組織体や活動があり、資質の向上や内容を広める為に一同が集まれる交流会事業が予算化されると良いのではないかと思います。</li> <li>・事業回数、参加人数ともに目標値を大きく上回っており、十分な成果であると考えている。事業の継続を希望する。</li> <li>・高知県民が「山」に入り、木や森に親しむイベントの促進をお願いしたい。地域活性化にもつながるような活用をお願いしたい。</li> <li>・山、森林への興味関心は相応に高いものがあると思われ、「山の日」の祝日が見込まれる中、受託者とともに各団体等との連携を図りより有効な活動が展開できることを望む。</li> </ul>

## 平成26年度森林環境税活用事業評価シート 基金運営委員記入欄

事業No.	資料ページ	27	運営委員会等開催事務費(林業環境政策課)
11	今後の方向性(案)		見直しの具体的方策に関する意見等
	<input type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 事業を拡大 <input type="radio"/> 事業を縮小 <input type="radio"/> 休廃止を検討 <input type="radio"/> 改善のうえ継続		
事業No.	資料ページ	29	木の香るまちづくり推進事業費補助金(木材利用推進課)
12	今後の方向性(案)		見直しの具体的方策に関する意見等
	<input checked="" type="radio"/> 現状のまま継続 <input type="radio"/> 事業を拡大 <input type="radio"/> 事業を縮小 <input type="radio"/> 休廃止を検討 <input type="radio"/> 改善のうえ継続		<p>「現状のまま継続」4票、「事業を拡大」2票、「改善のうえ継続」1票、未記入2票</p> <p>・これまでかなり大きな予算を割当て、木材利用促進のモデルとして機能してきた事業である。県内の様々な場所が木質化されて、とても成果があがっていると思われる。しかし基金全体も限られていることから、今後事業に工夫が必要であると考えられる。</p> <p>・利用が広がっているようでよいと思う。これからも県民の目に付く場所でどんどん木を使ってもらいたい。</p> <p>・木の香るまちづくりが森林環境税でやっている事がもっとPRが出来たらと思う。事業を実施事業体も出来ればホームページなどでも写真などをUPして木の良さや森林環境税をPRしてもらおうなど・・・</p> <p>・利用者数やPRコストを見ると、望ましい成果が上がっていると思う。未利用施設からの申請もあるとのことで、まだまだ木材利用を見越した需要はあるものと考ええる。事業の継続を希望する。</p> <p>・木の活用は、直接的に地域経済の循環を促進する。「木は劣化するもの」→「経済が回り続ける」ということをメリットと捉えて、新規設置だけでなく、設備更新のための需要も掘り起こしてもらいたい。</p> <p>・木のよさを体感できるよい機会ともなる事業であり、概して好評のようである。ただこれが「森林環境税事業」であることはあまり知られていないことは残念である。今まで話題となってきたことでもあり、少しでもその改善策がほしい。</p>